

平成21年7月16日

問い合わせ先
第二管区海上保安本部
海洋情報部 監理課長 及川
電話 022 - 363-0111 (内線 2510)

～ 遊泳中の『離岸流』に気をつけよう ～

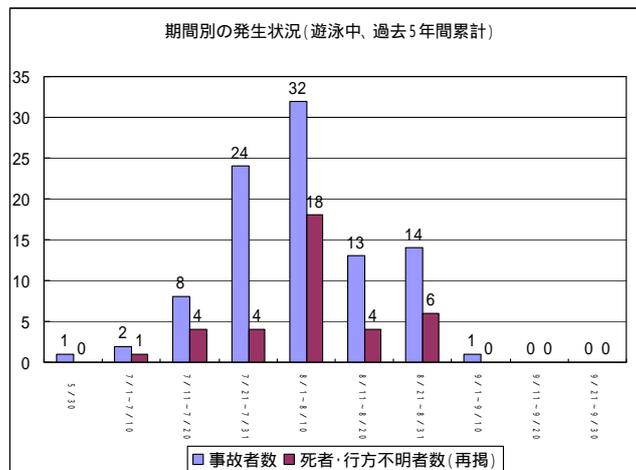
1 離岸流とは

海水が川のように沖へ戻る流れのことです。

海岸に向かって強い風が吹くと、海水は波となって海岸に打ち寄せられます。この時、海岸付近に貯まった海水が沖に向かって一方的に流れる速い流れのことを離岸流と呼びます。

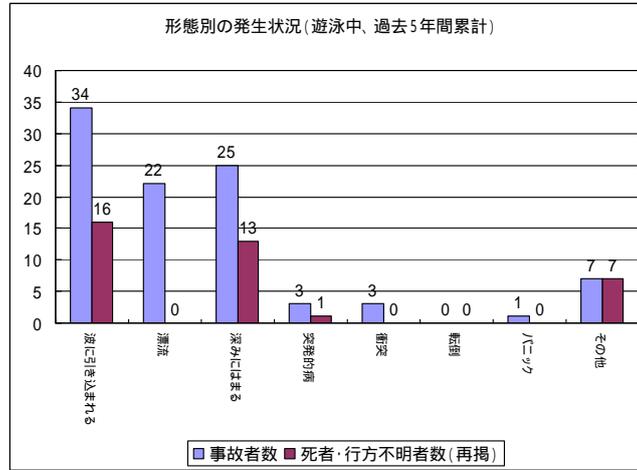


2 二管区における離岸流の影響によると考えられる事故の発生状況
遊泳中の二管区管内で発生した事故状況（平成16年～平成20年）
・ 期間別発生状況



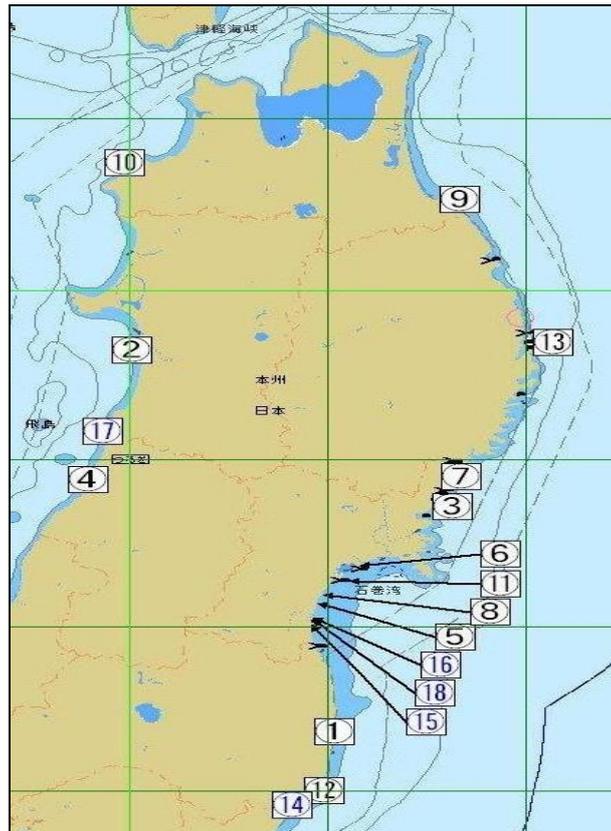
7月～8月に多く発生し、特に7月下旬～8月上旬に集中しています。

- 形態別発生状況



波に引き込まれる場合が最も多く、次いで深みに流れた事案が多くなっています。

- 形態別発生(波に引き込まれる)及び平成20年に沖合いに流された発生箇所



- 1 - 13 : 形態別発生(波に引き込まれる)箇所
- 14 - 18 : 平成20年に沖合いに流された発生箇所

3 事例（主なもの）

・ 形態別発生状況のうち波に引き込まれる（死者・行方不明者）の事例

16名が死亡、行方不明となっており、11名が海水浴場での発生です。
発生県別では、宮城県が5件、青森・岩手・福島各県が2件、秋田・山形の各県が1件となっています。

波に引き込まれる（死者・行方不明者）の事例

平成 16 年				
7月4日	福島県	小良浜海岸	遊泳中の中学生3名が溺れ2名はサーファーに救助されたが、1名は行方不明。	
7月27日	秋田県	下浜海水浴場	遊泳時間の過ぎた17時ころ、高校生6名が遊泳中、2名が溺れ行方不明となり死亡。	
7月28日	岩手県	大谷海水浴場	高波で遊泳禁止中、男性2名が溺れ沖に流され1名は救助、1名は死亡。	
8月3日	山形県	宮野浦海水浴場	高校生3名が遊泳中に、2名が沖に流され行方不明。	
8月6日	宮城県	閑上海水浴場	6名で遊泳中、20歳、21歳の2名が行方不明。	
8月8日	宮城県	野蒜海水浴場	遊泳者3名が沖に流され、2名は自力でも戻ったが、28歳男性1名が死亡。	
平成 17 年				
8月9日	宮城県	小田の浜海水浴場	71歳男性が遊泳中に溺れて死亡。	
8月27日	宮城県	深沼海水浴場	遊泳中の30歳男性が行方不明。	
平成 18 年				
8月4日	青森県	白浜海水浴場	高校生5名のうち2名がボディボードで遊んでいるうちに流されて1名が行方不明。	
8月5日	青森県	鳥居崎海岸	21歳男性が遊泳中溺れて死亡。	
8月6日	宮城県	七ヶ浜町小豆浜	家族で海水浴にきていたが、男性2名が流され、1名はサーファーが救助したが、高1男性1名が行方不明。	
8月8日	福島県	薄磯海水浴場	海水浴中の21歳男性が行方不明。	
平成 19 年				
平成 20 年				
8月25日	岩手県	沼の浜キャンプ場	大学生20名でバーベキューを予定していたが、20歳男性1名が高波のところ遊泳して溺れて死亡。	

・ 平成 20 年における遊泳及びサーフィン中に沖合いへ流された事例

砂浜及び河口付近でそれぞれ2件、遊泳禁止場所で1件発生しています。

平成 20 年遊泳及びサーフィン中に沖合いに流された事案

平成 20 年				
5月25日	福島県	鮫川河口付近	3名でサーフィンをしていたが、離岸流が強く2名は岸に戻るも、該人は戻れず県防災ヘリで救助	
7月5日	宮城県	吉田海岸	遊泳中沖に流されサーフィン中の兄に助けられた。	
7月21日	宮城県	阿武隈川河口	8名で川遊びをしていたが、一人でサーフボードで遊んでいたところ沖に流される	
8月3日	秋田県	小砂川海水浴場	沖合いに流され消防レスキューにより救助	
9月13日	宮城県	亘理町荒浜	サーフィン中に沖合いに流される。	

4 防止策（離岸流に流されたら）

- ・ 決して陸に向かっては泳がない。
- ・ あわてず落ち着き、周りの人に流されていることを知らせる。
- ・ 岸と平行に泳ぐ。
- ・ 抜け出せたら、岸に向かって泳ぐ。

5 自己救命索3つの基本

ライフジャケットの着用 防水バック入り携帯電話 118番の有効活用